

「がん対策の推進!生命を守るまち立川」へ

令和2年 死因順位(第10位まで)別死亡数・構成割合

コノンスの

死因順	死因	死亡数 (人)	死亡総数 に占める 割合(%)
位	全 死 因	1,372,755	100.0%
1	悪性新生物<腫瘍>	378,385	27.6%
2	心疾患(高血圧性を除く)	205,596	15.0%
3	老 衰	132,440	9.6%
4	脳血管疾患	102,978	7.5%
5	肺炎	78,450	5.7%
6	誤嚥性肺炎	42,746	3.1%
7	不慮の事故	38,133	2.8%
8	腎 不 全	26,948	2.0%
9	アルツハイマー病	20,852	1.5%
10	血管性等の認知症 (血管性及び詳細不明の認知症)	20,815	1.5%
	その他		23.7%

厚生労働省 令和2年(2020) 人口動態統計 第5表 抜粋

国民病ともいわれる癌、以前から国民の4人に1人が罹患するといわれていましたが、 左表のとおり、厚生労働省令和2年人口動態 統計によると死亡者数に占める死因の1位は 悪性新生物(いわゆる癌)で、その割合は、 27.6%であったとのことです。

前号にも記しましたが、私の母も8年前に 胃がんを発見、幸いにも完治することができ ました。しかし、3年前には小中高の幼なじ みとかつての会社の後輩2人(共に30代) を癌で失うというつらい経験をしました。

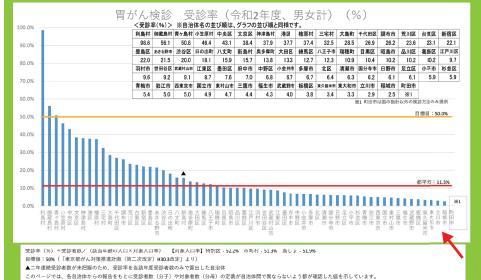
この経験をきっかけに、私自身、定期検診 に行くようになりました。

長引くコロナ禍において、がん検診の受診 控えが危惧され、統計的にもがん検診の受診

> 率は回復していないとの 報道もあります。

早期発見、早期治療により克服できる可能性が高くなっている癌は、自治体によって受診率にも差があります。残念ながら立川市は以前から低い状況が続き、胃がん検診については左表のとおり残念な結果です。

出典:東京都福祉保健局



がん検診に新しい手法を導入しよう。

それゆえ、立川市は市民の生命を守るため、受診しやすい環境整備に本気で取り組む必要があります。

酒井都議も市長選の折、政策の一つに掲げていましたが、八王子市はがん検診にSIB(ソーシャルインパクト ボンド)を導入し実証実験として行いました。

成果報酬型の民間企業を巻き込んだ取り組みで、現在八王子市のホームページには効果と課題が記された 報告書が掲載されています。

立川市も、 行政の知恵や力だけで、 漫然と事業を続けているのではなく、 先進自 治体の取り組み事例なども参考に本腰を入れた取り組みが必要です。

さらに血液でがんの有無を判定できる検査など、新しい方法も導入するべきです。

癌については、早期発見、早期治療により生命を救うだけではなく、がん治療に専 念できるような経済的、社会的支援も必要です。そして、緩和ケア、看取りも含め 市民に寄り添う市政を推進するため「がん対策条例(仮称)」の制定も視野に提案し てまいります。



官民連携の手法の一つ。行政サービスを民間企業などに委託し、民間の資金提供者から調達した資金を基に事業を行い、 事業が予め合意した成果を達成した場合にのみ行政から資金提供者に報酬が支払われる。 民間資金によって社会的コスト を削減する事業が実施できれば、行政コストも削減されるうえ、資金提供者がリターンを受けることができるという仕組みで、 事前に設定された目標が達成されない場合、 行政から資金提供者への支払いは発生しない。



私たちはゴン<u>ドウ ヨシツグさんを応援していま</u>す。

権藤君は埼玉西武ライオンズ事業部のマネージャーや整形外科 医の衆議院議員・歯科医の参議院議員秘書を経験してきました。 私も立川市や都の医療政策を充実し市民の健康維持に繋がるよ う、三師会(医師・歯科医師・薬剤師)の先生方にお知恵をいた だくことが多々あります。



現在、私の秘書として活動する権藤君を 市政に送り、3年前の市長選挙で私が掲げ た政策の実現に向けて道筋をつけていきた いと考えています。是非、権藤君の活動に ご注目ください。

東京都議会議員 酒井 大史

新人予定候補はそれぞれ経験を積んできた逸材です。

新人3名を合わせ、5名の公認候補予定者を決定しました。

今回、立憲民主党は立川市議会議員選挙に向けて、現職2名に

権藤良嗣さんは、民間企業での勤務経験、国会議員秘書経験、

さらには立川の街を知るため、個人事業主とし て配送業にも携わり、現在は酒井都議の秘書を しています。

酒井都議とタッグを組み、政策にも磨きをか けている権藤さんを自信をもって応援します。

衆議院議員 大河原 まさこ



プロフィール

1974年(昭和49年)3月13日生、48歳・寅年 0型

広島県立広島国泰寺高等学校

青山学院大学経済学部経済学科

株式会社デンソー(現デンソーソリューション) 株式会社西武ライオンズ 事業部 マネージャー

衆議院議員公設秘書、参議院議員秘書

現在:都議会議員酒井大史秘書、個人事業主(運送業)

趣味 プロ野球観戦、食べ歩き、温泉めぐり、サウナ 動物好き(モルモット)

ホームページ: https://gondou.net

4年前の市議選では、1千人近い方々にご支援頂くも惜敗しま

した。この間、家業を営むと共に、酒 井都議と共に訪問介護事業所を立ち上 げ福祉事業にも携わっています。

今回、私は出馬を見送り、権藤さん を現場主義を受け継ぐ、後継者として 応援しています。

立川市議会第63代副議長 梅田 春生



連絡先 立川市曙町 2-34-6-803 都議会議員酒井大史事務所内 TEL 042-528-6522 FAX 528-6525 gondou@sakai-tachikawa.tokyo